



体験から学ぶ ひびきあういのち 2017



広島県廿日市市立宮園小学校ビオトープ

<http://www.miyazonoshopta.com/biotoupu/inde>

～くるりん村に来てみんさい！～

ようこそ くるりん村へ

横 72m 奥行き 15m
面積 約 1,000㎡



くるりん村のこれまでの歩みをまとめた「ようこそ くるりん村」を平成24年と平成29年に発行いたしました。

宮園小学校では、児童が総合的な学習の時間、生活科、理科、道徳、委員会等で、学習や活動、体験を行っています。

「野菜の楽園」では、春にはキャベツを植えて、モンシロチョウの観察をしています。サツマイモやジャガイモ、大根などを育てています。

くるりん村にドローンがやってきたよ！



進化する くるりん村



平成15年ビオトープ作りが始まる



平成19年のビオトープ



平成25年のビオトープ



平成29年のビオトープ



瀬戸内海国立公園極楽寺山、野見原山へ続く

7月には児童玄関にカブトムシ小屋がやってきます。成虫が死んでしまったカブトムシ小屋の土の中には、新しい命が育まれています。



くるりん村には、「ひょっこりひょうたん池」、「かめさん池」、「みず玉池」の3つの池があるよ。200種以上の動物が、自然に集まってきたんだ。子ども達は、1年を通して観察してるよ。



ここはくるりん村の命の源じゃ！この水は、約200m先の小川から農家の皆さんの許しを得て引いておるのじゃ。

スダレいさん



せせらぎ川

どんぐりの森

ひょっこりひょうたん池

かめさん池

みず玉池

野菜の楽園

くめぎちゃん

どんぐりくん

宮園小学校の子ども達は、1年を通してくるりん村で学習したり、活動したりしています。休憩時間にも観察をしたり、走り回って自然を満喫したりしています。

看板も子ども達の手作りです

「どんぐりの森」「かめさん池」「せせらぎ川」などの「看板づくり」に取り組みました。デザインは、一人一人がアイデアスケッチを描き、その中からみんなで選びました。看板の裏には、『いつまでも自然いっぱいビオトープでありますように』『大好き 自然いっぱいのビオトープ』など子ども達のビオトープに対する思いが書き込まれています。

くるりん村に ドローンが やってきた！



春



夏



秋



冬

命を大切に作る心

3年生が、ビオトープで秋の虫の観察をしていた時のことです。私が、3年生のある男の子に、「ミズカマキリがいるよ。」と声をかけると、「どこですか。」と懸命に探し始めました。やっと見付けて、捕まえようとした時に、他の男の子が来て、ミズカマキリを横から捕ってしまいました。その時のその子の唖然とした顔が、今でも思い浮びます。ミズカマキリが捕れなかった悔しさとふがいなさ、その子の中にはあったのだと思います。そして、1週間ほど経った時です。ミズカマキリを捕まえ損ねた男の子が、満足そうに私に声をかけてくれました。「校長先生、ミズカマキリを3匹捕りました。」「すごいじゃない。良かったね。」ビオトープが、身近にあるからこそ、叶わなかった思いを叶えることができました。学習で不思議に思ったことをいつでも何度でも行って課題を自分で解決できることが、学校ビオトープの最大の「よさ」だと思います。そのあと、「ところでミズカマキリどうしたの。」と聞くと「観察したのでビオトープに放してやりました。」と命の大切さもしっかりと身に付けてくれています。

感謝の心

大好きなふるさと宮園には、宮園を支えてくださっている方がいらっしゃいます。中でも、宮園小学校の自慢のビオトープを一番近くで支えてくださっている「ふるさと宮園ビオトープの会の皆さん」です。たくさんの苦勞をして、今から14年前に、何もなかった場所に土を入れ、ビオトープを作ってくださいました。池や川に引く水は苦勞して水を引かせてもらえるように頼んでくださったそうです。それにビオトープの畑では、美味しい野菜がとれます。美味しい野菜を作るためには、土の栄養や育て方の知識も必要だと思います。そのようなたくさんの苦勞を重ねてまで、私たち児童のためにビオトープを作り、維持してくださっています。私たちは、ビオトープの活動を通して、自然や命の大切さを感じています。宮園ビオトープの会の皆さんにはいつも感謝しています。

6年児童の発表原稿より一部抜粋

これからのビオトープ

子ども達は、地域の皆様の温かさや力強さを、活動を通して実感しています。ふるさと宮園を愛し、宮園を誇りに思い、宮園をよりよくしていこうとする態度が育っているのだと思います。4年前からくるりん村に新しい仲間のホテルも住み始めました。これからも、これらの学びを継続・進化させながら、子ども達の自慢のくるりん村を子ども達の思いで、地域の皆さんに発信したり、案内したりして、地域の方と子ども達の交流の場ともなるよう期待しています。そして、子ども達の中から植物や小動物等に興味を持ち、専門的な研究をしたり、趣味でふれ合ったり、ふるさと宮園ビオトープの会に入り活動をしたりする将来の指導者が育ってくれば何よりの宝です。

生きもの生態系ピラミッド

くるりん村の生きものたち(218種類)



※訂正 平成27年12月末日訂正 ふるさと宮園ビオトープの会